

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成27年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立青い鳥福祉センター「青い鳥老人ホーム」	所管課	福祉保健部 健康長寿推進課
所在地	笛吹市春日居町小松855-192	設置年月日 (改築年月日)	昭和48年5月1日
指定管理者	社会福祉法人山梨ライトハウス		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立青い鳥福祉センター設置及び管理条例		
設置目的	居宅において養護をうけることが困難な高齢者のうち、主として視覚障害者の福祉に係る業務を総合的かつ有機的に行うため、山梨県立青い鳥福祉センター「青い鳥老人ホーム」を設置する。		
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積:4,248㎡    ○建築延面積:2,100㎡ ○建物の構造:鉄筋コンクリート造 一部2階建て ○施設の内容 居室(52室)、地域集会室・霊安室(127.50㎡)、食堂(94.5㎡)、 厨房(53.4㎡)、事務所(52.5㎡)、静養室(18.8㎡)、医務室(12.4㎡)、 1・2階寮母室(24.99㎡)、宿直室(9.72㎡)、面会室(16.5㎡)、 男・女浴室(38.92㎡)、特別浴室(10.91㎡)、1・2階洗濯室(26.79㎡)、 理容室(9.1㎡)、談話室(62.56㎡)		
主な業務内容	1施設の維持保全業務 ・施設及び設備器具の維持保全に関する業務を行う。 2養護老人ホームに関する業務 ・老人福祉法第20条の4の養護老人ホームに関する業務を行う。 3特定施設入居者生活介護業務 ・介護保険法第8条第11項の特定施設入居者生活介護を行う事業及び同法第8条の2第11項の介護予防特定施設入居者生活介護を行う事業に関する業務を行う。		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	県内養護老人ホーム12ヶ所のうち峡東地区 (1)養護老人ホーム光珠荘:定員50人(笛吹市) (2)養護老人ホーム晴風園:定員75人(山梨市)
---------------------	--

## 3 利用状況

単位:人、%

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (目標値)
利用者数	施設入所利用者	570	588	561	
	利用者数合計	570	588	561	
	目標値	600	600	600	600
	目標値設定の考え方及びその理由	定員50名×12月			
	対25年度比	-	103.2%	98.4%	105.3%
利用率		95.0%	98.0%	93.5%	100.0%

## 4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成26年度	平成27年度 (計画値)	平成27年度 (実績値)	平成28年度 (計画値)
収入	施設利用料	622,006	587,000	586,219	540,000
	指定管理者委託料	161,113,867	153,152,000	153,165,152	165,175,000
	その他	10,302,766	11,010,000	10,834,093	5,793,000
	収入合計(A)	172,038,639	164,749,000	164,585,464	171,508,000
支出	人件費	114,554,021	119,187,000	119,018,678	123,828,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	48,251,122	45,321,000	47,207,647	46,041,000
	うち外部委託費(B)	2,688,146	2,368,000	2,642,213	3,040,000
支出合計(C)		162,805,143	164,508,000	166,226,325	169,869,000
収支差額(A-C)		9,233,496	241,000	△ 1,640,861	1,639,000
外部委託比率(B÷C)		1.7%	1.4%	1.6%	1.8%
利用者一人当たりの経費		274,003.2	255,253.3	273,021.7	275,291.7

## 5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成28年2月 実施方法:利用者からの聞き取り調査(視覚障害者であるため) 回答数:45(回収率:100%)
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設の設備について	79.0%	18.0%	0.0%	3.0%
行事等	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%
食事	65.0%	24.0%	9.0%	2.0%
入浴	85.0%	10.0%	5.0%	0.0%
健康管理	92.0%	8.0%	0.0%	0.0%
利用者のケア	82.0%	15.0%	0.0%	3.0%
金銭管理	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	89.0%	5.0%	3.0%	3.0%
施設全般の満足度	97.0%	0.0%	3.0%	0.0%

利用者の意見	①廊下に設置されている火災報知器・表示灯を覆っている金属製のカバーが肩等にぶつかる事がある。 ②お風呂はゆっくり入りたい。 ③外出時、服装や身だしなみの確認をしてくれたり、普段も色々と声をかけてくれて嬉しい。
利用者の意見への対応	①消防署と相談し、対応を検討していきます。 ②入浴時間は、健康のため20分と決めてあるので、今後も納得が得られるまで説明していきます。 ③今後も小まめな対応・声掛けを心掛けていきます。

## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令・事業計画等に基づき適正に業務を執行した。	事業計画に沿った業務が実施されている。
運営業務	事業計画等に基づき、適正に業務を執行した。	事業報告書及び現地確認の結果、適正に実施されている。
利用状況	利用定員50人に対して、93.5%の利用率であった。 措置者(市町村)からの入所依頼を受け、被措置者の状況を確認する中で入所を決定している。	利用率の向上にむけて、市町村担当部署や視覚障害者関係団体との情報交換等に努めること。
収支状況	収入は利用率が低下したことにより減少した。支出は経費削減に努めたが、利用者へのサービス向上を図るため、嘱託職員を増員したことにより人件費が増加した。	計画的な管理運営が図れていると評価できるが、収支がマイナスになっているので、安定的な運営を行うため利用者増、経費節減に努めること。
自主事業	ショートステイ事業については、利用促進に努め適正に事業を実施している。	ショートステイ事業においても適正に業務が執行されているが、今後とも事業活用の一層の推進を図りたい。
利用者満足度	利用者の要望については、対応できるところは早急に改善等を行っている。また、何ごとも利用者の目線で、利用者の立場に立ったサービスの提供を行っている。これからも利用者の要望を伺いながら、より一層のサービスの向上に努めて参りたい。なお、できるだけ多くの利用者の声を集めるよう、詳細な聞き取りを行った。	昨年度の結果と比較すると、「満足」であるとの回答率が上がっており、運営上の工夫が見受けられる。また、聞き取り調査の改善も行っているが、今後も、調査の実施方法を検証・精査し、多くの利用者の声を集められるようより一層工夫されたい。
運営目標の達成状況	利用者が独立心を損なうことなく、平穏な生活が送れるよう生活環境を整備し、生きがいの持てる健全で明るい老後を送れるよう入所者の目線で、利用者の立場に立って支援の充実に努めた。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○概ね事業計画どおりに業務が実施されている。</li> <li>○経営状況についても、概ね計画的かつ適正に運営されている。</li> <li>○今後も利用者からの要望をできるだけ取り入れるよう対応すること。</li> <li>○ショートステイ事業については、今後一層積極的な推進を図ること。</li> </ul>	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設所管課の評価及び指導事項を踏まえ、今後とも事業の運営に際する一層の充実に企画して参りたい。</li> <li>○経営状況については、経費等の見直しを重ねるなど節約に務め、更なる適正化に努めて参りたい。</li> <li>○利用者から挙げられた要望については、個々のニーズに誠実に耳を傾けて参りたい。</li> <li>○ショートステイ事業の活用に関しては、今後とも市町村長に文書で依頼するとともに、視覚障害者団体等にもPRして参りたい。</li> </ul>	

7 管理体制(組織図)

平成27年4月1日現在

